

きこえ・ことば クイズ

～ やってみよう！ なんもん と 何問解けるかな？ ～

もんだい さんがつみつか なん ひ
1. 問題：3月3日は何の日かな？

あし ひ め ひ
① 足の日 ② 目の日

みみ ひ
③ 耳の日

こたえ：③

さんがつみつか みみ ひ ひと みみ
3月3日は耳の日です。たくさんの人に耳について
かんしん さだ
関心をもってもらうために定められました。また、
ひ でんわ はつめい たんじょうび
その日は電話を発明したグラハム・ベルの誕生日で
もあります。

もんだい ひだり おと ひだり みみ みぎ みみ はや おと つた
2. 問題：左から音がしたとき、左の耳と右の耳とではどちらのほうに速く音が伝
わるかな？

ひだり みみ みぎ みみ
① 左の耳 ② 右の耳

こたえ：①

おと つた かた ちが おと ほうこう わ
音の伝わり方の違いで、音の方向が分かるよ
うになっています。

3. 問題：右のマークは何のマークかな？

- ① 耳のマーク
- ② 木のマーク
- ③ 上向き矢印のマーク



こたえ：①

補聴器を使う人のための設備がある場所や病院、銀行の窓口などで使われています。
聞こえにくい人に、手助けをしますよと伝えるためです。

4. 問題：体の中で、一番小さな骨がある場所はどこかな？

- ① 目
- ② 指
- ③ 耳

こたえ：③

耳の奥にある耳小骨の1つ「あぶみ骨」が
体の中で最も小さな骨です。

5. 問題：静かにしているとき、10さいぐらいの子どもは、1分間に何回ぐらい呼吸をしているのかな？

- ① 約3回
- ② 約20回
- ③ 約50回

こたえ：②

大人は約16回ぐらいです。

6. 問題：肺は呼吸するときに、どうやって動くのかな？

- ① かってに動く。
- ② 肺が動くスイッチを押す。
- ③ ろっ骨や肺の下にある横隔膜が肺を動かしている。

こたえ：③

肺は自分で動くことができません。横隔膜や、ろっ骨の筋肉などの動きに助けられて、肺も膨らんだり、縮んだりしています。

もんだい こえ で
7. 問題：声はどこから出ているのかな？

はな で

① 鼻から出ている。

② のどちんこからふるえて出る。

きかん せいたい で

③ 気管にある声帯から出る。

こたえ：③

はい そと で くうき きかん せいたい
肺から外に出る空気が、気管にある声帯
きんにく おと で
という筋肉のひだをふるわせて、音が出ます。

もんだい おんな ひと おとこ ひと こえ ひく
8. 問題：女の人より男の人のほうが、声が低いのはなぜかな？

せいたい なが

① 声帯が長いため。

せいたい みじか

② 声帯が短いため。

せいたい ほそ

③ 声帯が細いため。

こたえ：①

おとこ ひと せいたい なが ひく こえ
男の人は声帯が長いため、ゆっくりふるえて低い声になります。

おんな ひと せいたい みじか はげ たか こえ
女の人には声帯が短いため、激しくふるえて高い声になります。

もんだい ひと こと
9. 問題：人によって、声がちがうのはなぜかな？

くち はな
① 口、鼻、のどの作りがちがうため。

こきゅう かいすう
② 呼吸の回数がちがうため。

しんけい ふと
③ 神経の太さが、みんなちがうため。

こたえ：①

せいたい かたち した くちびる うご かた
声帯の形や、舌や唇の動き方などによって
こえ
声はちがってきます。



なんもん と
クイズは何問解けたかな？

くわ きょうしつ いっしょ
詳しくは、ことばの教室で一緒に

べんきょう
勉強しましょう。

引用：『特別支援教育における構音障害のある子どもの理解と支援』学苑社
『ふしぎだね！？言語障害のおともだち』ミネルヴァ書房
『ふしぎだね！？聴覚障害のおともだち』ミネルヴァ書房
『耳の不自由な子どもたち』大月書店
『ドラえもんからだシリーズ からだなんでもクイズ』小学館
『学研の図鑑ライブ人体』学研

と く おうちで取り組んでほしいこと①

きそく ただ せいかつ

○規則正しい生活をしましょう。

- がっこう い おな す
・学校に行っているときと同じようなスケジュールで過ごす。
- じかん き しゅくだい と く
・時間を決めて、ことばの宿題に取り組む。

まいにち いちぎょうにつき えにつき

○毎日のできごとを、一行日記や絵日記にまとめておきましょう。

れい へ や

例：部屋のそうじをしました。

ゆうしょくづく てつだ

夕食作りを手伝いました。

うち ひと そうだん

○お家の人と相談して、ことばの教室での目標を考えておきましょう。

れい はつおん ただ

例：発音が正しくできるようになる。

がくしゅう

グループ学習をがんばる。

きょうしつ き

はなし き

たの

◎ことばの教室に来たときに、話を聞くのを楽しみにしています。

とく おうちで取り組んでほしいこと②

しゅくだい で ひと うち ひと いっしょ
○宿題が出ている人は、お家の人と一緒にやりましょう。

はつおんれんしゅう よ しせい
・発音練習は、良い姿勢でやりましょう。

<よい例>

<悪い例>

- あし うら ゆか
・足の裏を床にしっかり
つけます。
じょうたい ちから
・上体の力をぬきます。



すこ まいにち こうかてき
・まとめてやるより、少しずつでも毎日やるほうが効果的です。

ほごしゃ かた
保護者の方へ

親子でよいコミュニケーションをとりましょう。

<関わり方のポイント>

- 寝不足になると、聞こえや話し方に影響が出ることがあります。生活リズムを整えましょう。
- 結果だけでなく、経緯や経過、今後の見通しも含めて、文字情報も活用しながら、きちんと分かるように伝えましょう。気持ちが落ち着きます。
- 子どもの心をきちんと受け止めましょう。話をきいているという姿勢が大切です。
- 言葉をさえぎったり、先取りしたりすることがないようにしましょう。子どもの話を復唱して返すことが「分かってもらえた」という安心感につながります。
- ゆっくりした調子で子どもに話しかけたり、間をとりながら話しましょう。子どもに「落ち着いて、ゆっくりと」と指示するより効果的です。
- 家族全員が聞いたり、話したりする順番を考えて、話しやすい環境を整えましょう。
- お子さんの言葉の学習については、一緒に取り組んでいただくよう、ご協力よろしくお願ひします。

みなさんに会えるのを楽しみにしています。

お休みの間、元気に過ごしてください。

